

平成 24 年 7 月 4 日

各 位

神奈川県横須賀市小川町 14 番地ー 1
株式会社ネットワークバリューコンポネンツ
代表取締役 渡部 進
(コード番号：3394 東証マザーズ)
問合わせ先 取締役アドミニストレーション部
ディレクター 寺田 賢太郎
TEL 046-828-1804

ガイダンスソフトウェア社と国内販売代理店契約締結のお知らせ

当社は添付の資料のとおり、ガイダンスソフトウェア社 (Guidance Software, Inc.) と、同社開発製品 (商標「EnCase」) についての販売代理店契約を締結し、本製品の国内販売を開始いたします。

これにより、当社の製品ラインにコンピューターフォレンジック関係ソフトウェアが加わり、従来からの当社のセキュリティ製品群を補完強化することが期待されます。

なお、本件による業績への影響は軽微であると見ております。

以 上

平成 24 年 7 月 4 日

報道関係者各位

株式会社ネットワークバリューコンポネンツ

NVC、ガイダンスソフトウェア社と販売代理店契約を締結～セキュリティ対策の運用を強化する、
コンピューターフォレンジック*¹ソフトウェアを提供開始～

記

株式会社ネットワークバリューコンポネンツ（本社：神奈川県横須賀市、代表取締役：渡部 進、以下略称：NVC、東証マザーズ：3394）は、ガイダンスソフトウェア社（Guidance Software, Inc.）（米国、カリフォルニア州、CEO：Victor Limongelli、以下略称：ガイダンス社）と同社製品（商標「EnCase」）につき販売代理店契約を締結し、国内販売を開始します。

1. 国内販売代理店締結の背景

近年の悪質なマルウェアについては、迷惑を通り越し、犯罪の領域にまで到るものが横行しています。そのため、パソコンやサーバ、ネットワーク機器、スマートフォンなど、デジタルデータを扱う機器のセキュリティ対策は複雑化、深刻化する一方です。当社はこうした状況を打破するソリューションとして、急増する標的型攻撃に有効な FireEye 社製品や、ネットワークの可視化を図る VSS モニタリング社製品の取扱をしておりますが、FireEye 社製品などのセキュリティ機器などでマルウェアを検知した結果、マルウェアが実際に動作しているかを確認し、マルウェアの動作を停止し、影響範囲を特定・分析し、被害を修復する順序や実際の修復などその後の必要な処置を決めることが必要であり、そのための情報収集ソリューションが用意されてこそ対策として万全と考えます。

ガイダンス社の「EnCase」製品はこれを実現する最新のエンドポイントフォレンジックソリューションで、FireEye などのマルウェア対策機器との連携を図る意図から今回の販売開始に到りました。

2. 製品の概要

ガイダンス社は、デジタルフォレンジック、E ディスカバリー、インシデントレスポンスを行う下記「EnCase」製品を提供しています。

● EnCase Enterprise:

リモートフォレンジックソリューションで、ネットワークで結ばれた各拠点の調査をリモートから瞬時にしかも業務を止めることなく行うことが出来ます。

● EnCase Cybersecurity:

サイバー攻撃によるインシデント、メモリー内容、プロセス、ハードディスクの動作等のモニタリングを行い、また日々の運用でデータの監査を行うソフトウェアソリューションです。機密情報やデータが失われたり、窃取されたり、破壊されるリスクを減らし、万一のときにはインシデントレスポンスを迅速に行うことが出来ます。

● EnCase eDiscovery:

電子文書の開示・提出作業を支援するソフトウェアです。法的対応が必要となった場合、訴訟ホ

ールドから初回審査までの全てに備え、企業の法的リスクを大きく減少させることが期待されます。

3. 発売時期およびターゲット

■発売開始時期

平成 24 年 7 月。初年度の販売額は 2 億円を目標としています。

■販売ターゲット

司法機関をはじめとした省庁および各機関、企業、大学など

*1：コンピューターフォレンジック

不正アクセスや機密情報漏洩などコンピューターに関する犯罪や法的紛争が生じた際に、原因究明や捜査に必要な機器やデータ、電子的記録を収集・分析し必要な処置をとることやその法的な証拠性を明らかにする手段や技術の総称。

4. その他

【ガイダンスソフトウェア社 (Guidance Software, Inc.) について】

ガイダンスソフトウェア社は、デジタルフォレンジック、サイバー・セキュリティ、E ディスカバリーソリューションを提供する、この分野では世界的な第一人者として広く知られています。

毎年 6,000 箇所を超える法人、警察組織、政府専門機関でデジタルフォレンジック、エレクトリック・ディスカバリー、セキュリティ、コンピューターセキュリティインシデントの分野で訓練を提供しています。特に米国では、デジタル捜査を実地に行っている専門家が対応してインシデントレスポンス、コンピューター・フォレンジック、訴訟支援等も行っています。

その製品は「EnCase」の商標で提供されており、顧客は産業のあらゆる層にわたる企業（金融、保険、科学技術、防衛、エネルギー、医薬、製造業、流通業）や国防総省を始めとする政府関係機関であり、40,000 以上の EnCase ライセンスが世界中で使われています。EnCase Enterprise プラットフォームはフォーチュン 100 社の 65 社以上の企業で採用されています。

【株式会社ネットワークバリューコンポネンツについて】

ネットワークバリューコンポネンツは、ネットワーク草創期から常に最先端製品を開拓してきたネットワークインテグレータです。ネットワーク製品の提供から、開発、コンサルテーション、構築・保守まで、最先端技術と、豊富な知識・ノウハウ、斬新な企画・発想力を駆使して、あらゆるネットワークフェーズをトータルにサポートしています。

本社所在地	神奈川県横須賀市小川町 14-1
設立	平成 2 年 4 月
資本金	369,981,550 円
代表者	代表取締役 渡部 進
従業員数(単体)	68 名 (平成 23 年 12 月末日現在)
事業内容	コンピュータネットワーク関連製品の企画、開発、輸入、販売、ネットワークデザイン、構築、コンサルテーション、監視・管理
主要仕入先	Arista Networks、Aruba Networks、Array Networks、FireEye、Fortinet、Scality、Vidyo、VSS Monitoring ほか
URL	http://www.nvc.co.jp/

以 上

本件に関するお問い合わせ先

報道関係者の皆さま

マーケティング担当：徳富 TEL 03-5714-2050 E-mail press@nvc.co.jp

投資家の皆さま

IR担当：寺田 TEL 046-828-1804 E-mail ir@nvc.co.jp